

パーキンソン病の歩行障害に対する臨床試験をおこなっています。

臨床試験とは…

開発中の医療機器などを患者さんに使用していただき、その効果や安全性などを確認する研究です。

今回の試験の目的

歩行障害を有するパーキンソン病患者さんを対象に、脳の活動を見ていただきながら、イメージトレーニングを行うことで、歩行・バランス障害改善効果が得られるかを確認します。

本臨床試験に参加いただける方

- パーキンソン病と診断され、投薬治療が安定されている方
- 40歳以上の方
- 補装具・杖などの補助具の使用下で10mの歩行が安定して可能な方
- 症状の日内変動が少ない方
- 治験期間中、約4週間毎の通院が可能な方（そのうち4週間は毎週の来院が必要になります）
- 認知機能やコミュニケーションに問題がない方
- これまでに脳外科手術を行っていない方



その他にも本試験に参加していただくための条件があります。患者さんによっては参加していただけない場合もございますので予めご了承ください。

※こちらの試験に興味がある方は脳神経内科主治医または下記メールまでお問い合わせください。折り返し、担当者よりご連絡を差し上げます。

お問い合わせ先： 川崎医科大学附属病院 脳神経内科
neuro-pdnfb@med.kawasaki-m.ac.jp

研究代表医師：川崎医科大学附属病院 脳神経内科 三原雅史

お問い合わせいただいた方の個人情報は当院の個人情報保護に関する基本方針に従い、適正に管理いたします。